

とちぎ健康づくりセンター支援事業

1 概要

1] 目的

健康増進施設「とちぎ健康づくりセンター」設置の目的である「生活習慣の改善による生活習慣病の予防その他県民の自主的な健康づくりの総合的な支援」の一層の推進のため、栃木県、とちぎ健康づくりセンターを運営する社会福祉法人とちぎ健康福祉協会、当事業団が協定書に基づき実施している。

2] 内容

- (1) とちぎ健康づくりセンター事業における医学的助言
- (2) とちぎ健康づくりセンター利用者の応急時における処置
- (3) とちぎ健康づくりセンター利用者の健康状態把握のための検査、測定等
- (4) とちぎ健康づくりセンターの利用促進に係る取組
- (5) 健康づくり相談及び健康づくり講座への支援
- (6) 特定保健指導対象者への運動プログラム提供ととちぎ健康づくりセンターの利用勧奨
- (7) とちぎ健康の森来館者に対する健康情報の提供

2 実施状況

1] とちぎ健康づくりセンター事業における医学的助言

とちぎ健康づくりセンターの利用を希望する有病者に対し、自己の身体能力に応じた適切な健康づくりが実践できるよう、医師による面接相談を実施した。また、スタッフに対し、疾患や利用者に関する助言等を実施した。

表1 医学的助言利用者数

相談日（日）	面接・相談（人）	助言・指導（人）
20	53	54

2] とちぎ健康づくりセンター利用者の応急時における処置

とちぎ健康づくりセンター利用時における負傷等の応急処置については、0件であった。

3] とちぎ健康づくりセンター利用者の健康状態把握のための検査、測定等

とちぎ健康づくりセンター利用者が安全に、より効果的に健康づくりに取り組めるよう、医学的検査（健康チェック）を希望者に対し実施した。

表2 検査・測定利用者数

	利用者数
健康診断	2
血液検査	2
内臓脂肪検査	9
骨密度測定	1
血管年齢検査	9
姿勢分析	6
計	29

4] とちぎ健康づくりセンター利用促進に係る取組

事業団における人間ドック受診者や特定保健指導利用者に対して、センターが実施する体力測定や健康づくり講座・施設利用講習への参加勧奨を行った。また、各種の講座チラシや情報誌「さんぽ」等の配布に協力した。

5] 健康づくり相談及び健康づくり講座への支援

事業団から医師を派遣し、センター利用者の面接相談（1] 参照）や健康づくり講座の講師として協力した。また、事業団が有する検査機器を利用して、受講者の内臓脂肪測定や骨密度測定を実施した

表3 健康づくり講座への支援内容

	支 援 内 容	実施数
3・3講座	内臓脂肪検査	11人
	医師派遣（講師）	1回
食べて健康講座	骨密度測定	3人
体を動かそう講座	姿勢分析	15人

6] 特定保健指導対象者への運動プログラムの提供と、とちぎ健康づくりセンターの利用勧奨

事業団における特定保健指導利用者が運動に取り組めるように、センターの施設利用券を208枚配付し、50枚の利用があった。

7] とちぎ健康の森来館者に対する健康情報の提供

社会福祉法人とちぎ健康福祉協会が主催する「とちぎ健康の森 健康づくりDay」に「骨密度測定コーナー」を設置し、臨床検査技師1人を派遣し、123人に骨密度測定を実施した。